

(様式1)

男教 第 874 号

令和7年9月10日

文部科学大臣 殿

秋田県男鹿市長 菅 原 広 二

施設整備計画の事後評価について

学校施設環境改善交付金交付要綱第9に基づき、下記のとおり施設整備計画の目標の達成状況に係る評価（事後評価）の結果を報告します。

1. 施設整備計画の名称

男鹿市公立学校等施設整備計画

2. 計画期間

令和5年度～令和6年度（2年間）

（担当）

男鹿市教育委員会教育総務課総務班 村井

住所：秋田県男鹿市船川港船川字泉台66-1

電話：0185-24-9100

E-mail：kyouiku@sity.oga.lg.jp

(様式2)

3. 事後評価の実施

(1) 実施時期

令和7年7月 教育委員会の事務に関する点検・評価を実施

(2) 評価の方法

- ・教育委員及び教育長が委嘱した外部有識者2名を含む7名が点検・評価を実施。
- ・点検・評価は年1回開催して客観的に評価し、議会に報告する。
- ・点検・評価結果は、市のホームページ等で公表する。

4. 総合的な所見

施設整備計画の目標は概ね達成できた。
特に船越小学校大規模改修工事では、授業を行いながらの工事であったが、工事業者・先生・児童の協力のもと計画通り進めることができた。また、照明のLED化や冷暖房設備更新などにより、教育・学習環境の充実が図られ、外部有識者から高い評価を得ることができた。
脇本第一小学校及び北陽小学校の長寿命化改良工事を計画通り実施することができ、今後の施設整備計画においても経年劣化により老朽度の高い学校施設について、緊急性の高い施設から順次、実施する方針で進めていく。

5. 各目標の達成状況

(1) 老朽化対策を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

脇本第一小学校及び北陽小学校の屋内運動場の屋根外壁の老朽化の進んでいる箇所の改修を行い、建物の長寿命化を図ることができた。

(2) 新時代の学びを支える安全・安心な教育環境の確保を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(3) 教室不足の解消等を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

(4) 教育環境の質的な向上を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

船越小学校大規模改修工事は、学校統合を見据え、校舎棟の屋根・外壁及び内装や実験台等の家具に加え、設備機器や配管の経年劣化が著しい個所の改修を行った。また、同屋内運動場の屋根・外壁、内壁の改修も行い、統合校としての教育環境の改善が図られた。

(5) 施設の特性に配慮した教育環境の充実を図る整備

【目標の達成状況】 目標を達成した / 達成できなかった

【所見】

6. 改築後の危険建物等のとりこわし状況

(様式3)

7. 事業ごとの実施状況

学校等の名称	目標	整備方針				事業完了 年月日	(実施しなかった場合) 未実施の理由・今後の対応予定等	備考 (改築事業は、旧施設の とりこわし時期を明記)
		事業単位	建物 区分	構造 区分	全事業期間 (契約～完成)			
船越小学校	(4)	統合(改修)	校	S	R5.7～R6.3	R6.3.31		
船越小学校	(4)	統合(改修)	屋	S	R5.7～R6.3	R6.3.31		
船越小学校(Ⅰ期工事)	(4)	統合(改修)	校	R	R5.7～R6.12	R6.12.25		
船越小学校(Ⅱ期工事)	(4)	統合(改修)	校	R	R5.7～R6.12	R6.12.25		
脇本第一小学校	(1)	予防改修事業	屋	RS	R5.6～R5.11	R5.10.31		
北陽小学校	(1)	予防改修事業	屋	S	R6.6～R6.11	R6.10.31		
脇本第一小学校	(2)	大規模改造(空調)	校	-	R7.2～R7.8		事業計画の見直しにより工期を延長	
船川第一小学校	(2)	大規模改造(空調)	校	-	R7.2～R7.8		事業計画の見直しにより工期を延長	
男鹿東中学校	(2)	大規模改造(空調)	校	-	R7.2～R7.8		事業計画の見直しにより工期を延長	
男鹿南中学校	(2)	大規模改造(空調)	校	-	R7.2～R7.8		事業計画の見直しにより工期を延長	